

とよの町民会議 レポート No.5

発行責任者/共同代表 長越利秋 高木正晴
E-mail/toyonock@yahoo.co.jp

町議会 9 月定例会・10 月臨時会傍聴記

豊能町議会の新体制

10 月 8 日臨時議会が開催され、新しい役員体制が下記のように決定しました。任期は 2 年。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">豊能町議会</div>				敬称略 委員名順は、町議会 HP による	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">豊能郡環境施設 組合議会議員</div>
議長 竹谷 勝 副議長 橋本謙司					野村剛志 永谷幸弘 井川佳子 高尾靖子 川上 勲
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">議会運営委員会</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">総務建設水道 常任委員会</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">福祉教育消防 常任委員会</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">広報特別委員会</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">猪名川上流広域ごみ 処理組合議会議員</div>
委員長 西岡義克 副委員長 高橋充徳 委員 井川佳子 岩城重義 小寺正人 永並 啓 川上 勲	委員長 岩城重義 副委員長 川上 勲 委員 永谷幸弘 小寺正人 竹谷 勝 福岡邦彬 高尾靖子	委員長 永並 啓 副委員長 菅野英美子 委員 野村剛志 橋本謙司 井川佳子 高橋充徳 西岡義克	委員長 高尾靖子 副委員長 永谷幸弘 委員 野村剛志 菅野英美子 岩城重義 西岡義克		高橋充徳 永並 啓 福岡邦彬

議会基本条例の実践

議会の見える化を目的とした豊能町議会基本条例が、本年 7 月 1 日から施行されました。

10 月 8 日の臨時議会において、新しく議長・副議長を選出する際は、傍聴者の前で立候補者が所信表明した後に投票で決定しましたが、これは豊能町議会では初めてのことで、“議会基本条例 第 2 条第 2 項の(3)”の実践例です。従来は休憩中に控室で会派間の事前調整が行われていたもので、全ての役員が決まるのは深夜になることが通例でした。

議会基本条例制定後初めての 9 月議会では平成 24 年度決算の認定が行われ、分厚い決算書に基づき審議されましたが、傍聴者がその決算書を読覧することは許されませんでした。“議会基本条例 第 2 条 第 2 項の(1)”には下記のように規定されていますが、次回 12 月議会から実践されることを期待しましょう！

<豊能町議会基本条例の抜粋>

- 第 2 条 議会は、町民の代表機関であることを常に自覚し、公平性、透明性及び信頼性を重視して、町民に開かれた議会及び町民参加を推進する議会を目指して活動する。
2. 議会は、前項に規定する活動原則の趣旨に則り、次に掲げる方針等により運営する
- (1) 議会の傍聴に関し、議案の審議に用いる資料等を傍聴者に提供することその他傍聴者の便益の向上に努めること
 - (2) 会議は、定刻に開催し、休憩をする場合は、その理由及び再開の時刻を傍聴者に説明するように努めること。
 - (3) 議長及び副議長の選出に当たっては、本会議においてそれぞれの職を志願する者に対して所信を表明する機会を設けること。

田中町長の選挙公約進捗状況

田中龍一氏が町長に就任して丁度 1 年が経過しました。町長が選挙時に掲げた公約について、議会傍聴で得た情報や豊能町ホームページで公表された情報を基に、この 1 年間の実績を整理しました。

実績を総括して感じることは、下記の 3 点です。

- ① 公約の実現に向けて具体的な推進プロセスが、いまだに示されていない
- ② そのため、取組みが豊能町役場全体のものに落とし込めていない
- ③ そのため、推進にスピード感がない

その端的な事例を紹介しますと、東西バスと能勢電鉄ときわ台駅での乗り継ぎを改善するため、東西バスのダイヤ改正を 10 月 15 日に実施すると先日発表されました。ダイヤ改正に何故 1 年かかるのか理解に苦しみます。

残された任期 3 年、町長は職員と公約実現に向けた課題を共有化し、スピード感を上げて推進されることを期待します。

	公約(選挙公報より引用)	進捗状況	評価
住みよいまちづくり	お年寄りに優しい交通網の整備・充実を図ります ・町の将来を見据えた地域公共交通ビジョンの策定 ・ときわ台駅のバリアフリー化	・豊能町地域公共交通会議分科会 2 回開催。 ・能勢電鉄との乗継を改善するための東西バスのダイヤ改正(平成 25 年 10 月 15 日から) 町長が改組して地域公共交通ビジョンを策定するとして豊能町地域公共交通会議は、町長就任後一度も開催されず、改組の動きもなく、具体的な推進プロセスも見えない。	×
	子育て支援の充実と拡充を図ります ・保育時間の延長と日・祝日保育の実施	・入院医療費助成を中学生に拡大(平成 25 年 4 月～) ・中学校給食導入に向けて委託事業者決定	○
	住民の足「光風台駅前エスカレータ」を更新します	・平成 25 年度当初予算(案)にエスカレータ更新基本設計事業(140 万円)が計上され可決 ・9/26 更新基本設計委託業務の一般競争入札が公告	○
豊能町の活性化に向けて	「まちづくり課」を新設します ・空き家対策 (「移住・住み替え支援機構」の活用) ・国等の補助金を最大限活用	・「とよのに住もう」のチラシを発行、配布 ・町内不動産業者と連携し最新不動産情報をHPで全国に配信 ・「大阪ふるさとくらし情報センター」へ加入し、大阪市内のイベントの機会等に、豊能町のPRを実施	△
	住民/NPO 等との協働で“まちおこし”します ・ユーベルホールを文化発信拠点として活用	・7 月より、ユーベルホール専任館長として民間人を登用 ・舞台装置や空調設備等の大規模改修実施	○
	地産地消システムを構築します	具体的な動きが見えない。	×
住民目線で行政改革	町長報酬 20%カットをはじめ総人件費を圧縮します	・平成 24 年 10 月より、町長給与 20%カット ・平成 25 年 4 月より、副町長給与 10%カット ・町長の退職手当 50%カット	○
	人事評価制度の導入で職員の総力を結集します	・目標管理制度に、組織目標を導入 具体的な推進プロセスが見えない。	×
	住民と行政の双方向コミュニケーションを促進します	・地区福祉委員会との意見交換実施 具体的な推進プロセスが見えない。	△

※1. 評価区分：◎/進捗している、○/着手している、△/検討している、×/未着手

※2. □内：進捗実績に対する評価コメント

町議会議員選挙立候補予定者の政見発表会開催

9月8日(日)西公民館大会議室にて、町議会議員選挙立候補予定者12名の出席の下、政見発表会を開催しました。前日までの悪天候にもかかわらず、約150余名の来場者があり、立候補予定者12名の政見を2時間半にわたって清聴いただきました。また、事後アンケートに111名の方から回答いただき、「大変良かった」「良かった」を合わせて、61%の皆さんの評価を得ました。



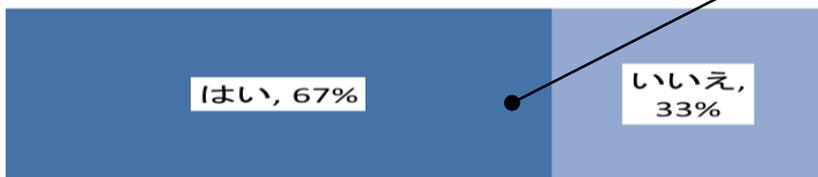
12名の立候補予定者



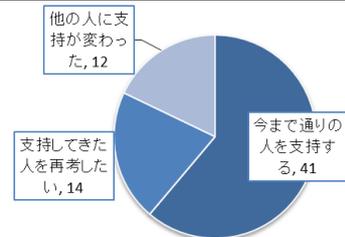
会場溢れんばかりの聴衆

アンケート集計結果

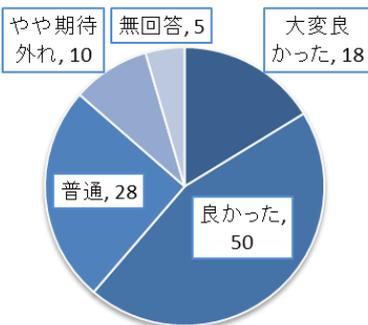
Q1. 本日の発表会に、支持する人が参加していますか？



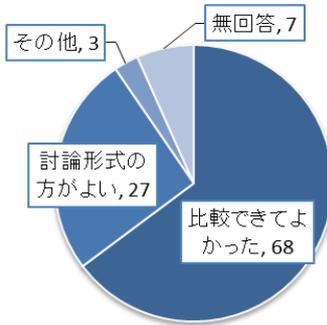
政見を聞いて、支持は変わったか？(単位/人)



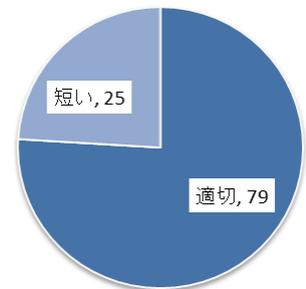
Q2. 全体を通しての評価(単位/人)



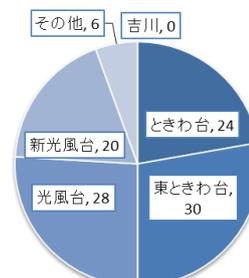
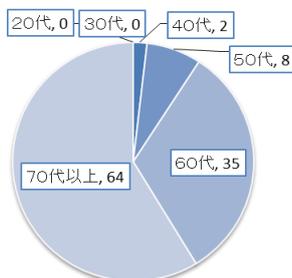
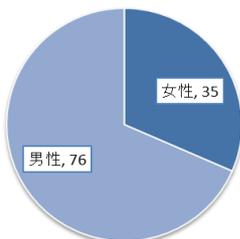
Q2-1. テーマ発表形式は？(単位/人)



Q2-2. 3分の発表時間は？(単位/人)



◆来場者のプロフィール(単位/人)



まだ終わっていないダイオキシン処理 ～第2報～

高山地区で保管されていたダイオキシン汚染物封入ドラム缶198本が、10月23日未明東ときわ台旧消防本部倉庫2棟に運びこまれました。

これは高山地区での保管期限が10月28日に迫っていたための措置で、平成10年に廃炉となった豊能郡美化センターごみ焼却炉の解体時に発生した焼却灰、煤塵、および周辺汚染土壌などが、未だに無害化処理できないため能勢町・豊能町内の4ヶ所での保管を経て、今回東ときわ台での保管となったものです。

ダイオキシン汚染物は、豊能町・能勢町と兵庫県川西市・猪名川町のごみ処理施設「国崎クリーンセンター」で無害化処理できますが、汚染物の処理を担う豊能郡環境施設組合の管理者である田中町長は、兵庫県側の了解が得られず「国崎クリーンセンター」での処理を断念したとしています。

また一方、豊能郡環境施設組合はダイオキシン汚染物の処理を巡って、その処理請負業者である(株)クボタから6億1,200万円の追加支払請求訴訟を起こされ係争中であるという大きな問題を抱えています。

発覚から16年にわたるダイオキシン問題を解決するため、行政・議会・住民が一体となり総力をあげた取組みが、今求められています。その実現に向けて私達は、行政・議会に対し請願・陳情を検討していきます。

選挙閑話 三題

<顔写真入りポスター>

候補者とその所属政党代表の顔写真入りのポスターが、8月初め頃からあちこちの民家のフェンスに掲示された。そこには9月29日の光風台駅前での演説会の案内があったが、投票日の翌日23日にはすべて撤去された。
何の目的だったのでしょうか？

<街宣車>

また、8月中頃から街宣車が出ていた。これは政党の街宣車で、政党の政治活動は選挙活動ではないとの理由で、選挙期間以外でも認められているのが実態。
所属する政党名の連呼が、政治運動に見なされるのですね！

<投票率の逆転現象>

今回の選挙の投票率は、58.21%。直近1年間に実施された選挙結果は、国政選挙；60%台に対し、身近な町長・町会議員選挙は50%台。
毎日の生活に直結する選挙に関心が低いのは何故？

投票日	選挙名	投票率
H. 24. 9. 30	豊能町長選挙	50.63%
H. 24. 12. 16	衆議院議員選挙	69.01%
H. 25. 7. 21	参議院議員選挙	64.84%
H. 25. 9. 22	豊能町議会議員選挙	58.21%

編集後記

- ◆田中町長の就任後1年間の取組みを総括して、町長が職員及び議員に公約実現に向けて具体的な推進プロセスを説明できておらず、豊能町役場全体の取組みになっていないことが最大の課題だと痛感しました。田中町長の今やるべきことは、具体的な推進プロセスを示し、その課題共有化のために職員・議員と徹底した議論を展開することです。
- ◆豊能町議会の新しい議長・副議長に、議会基本条例の制定を担った特別委員会の委員長・副委員長が就任されました。議会基本条例の未実施事項について、着実に実現していくことが期待されます。

【お願い】本誌に関するご意見・ご感想・ご要望等を、下記のメールアドレスにお寄せください。

[E-mail/toyonock@yahoo.co.jp](mailto:toyonock@yahoo.co.jp)